器 58 整形用機械器具

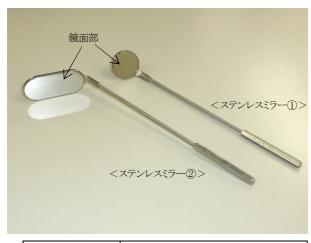
一般医療機器 骨手術用器械 (70962001)

ステンレスミラー

【禁忌・禁止】

< 併用医療機器 > 「相互作用」の項参照 他器具との併用禁忌。 [鏡面損傷の恐れがあるため。]

【形状・構造及び原理等】 <形状、構造>



製品番号	製品名
7709-45	ステンレスミラー①
* 7805-91	ステンレスミラー①135°
* 7805-93	ステンレスミラー①150°
7709-49	ステンレスミラー②
* 7805-92	ステンレスミラー②135°
* 7805-94	ステンレスミラー②150°

原材料:ステンレス鋼

(ステンレス鋼にはクロム及びニッケルが含まれている。)

<原理等>

本添付文書に該当するインスツルメントの製品番号等に関しては本 体に記載。

【使用目的又は効果】

骨接合手術等の骨手術のために用いる手術器械をいう。手動式のも のに限る。本品は再使用可能である。

<使用目的又は効果に関連する使用上の注意>

本品は良性腫瘍の患者のみに使用すること。(本品に悪性腫瘍が付着した場合、他の部位へ拡散する恐れがあるため、悪性腫瘍の手術への使用禁止。)

【使用方法等】

本品は骨手術の際、腫瘍等の掻爬後、患部を確認するために使用する。

本品は未滅菌品のため、使用前に滅菌を行うこと。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- (1)鏡面部にキズをつけないよう取扱いに注意すること。
- (2) 折損、曲がり等の原因になり得るので、使用時に必要以上の力を加えないこと。
- (3)滅菌前に本品に損傷、変形等の異常がないことを点検すること。

- (4)使用前に必ず洗浄、滅菌すること。
- (5)使用後は、付着した血液、体液、組織及び薬品が乾燥して固着しないように、直ちに洗浄液に浸漬すること。
- (6) 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は腐食の原因となるので、使用を避けること。使用中に付着したときには水洗いすること。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

(1) 本品を、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者又はその疑いのある 患者に使用した場合は、最新の国内規制、ガイドラインを遵守する こと

<相互作用>(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

(1)併用禁忌(併用しないこと)

他の器具との併用は、本品の鏡面を傷付ける恐れがあるため併 用しないこと。

<不具合・有害事象>

本品の使用により以下の不具合・有害事象が起こり得る。

- (1) 重大な不具合
 - 1)本品の破損、変形
- (2) 重大な有害事象
 - 1)血管・神経・組織の損傷
 - 2)感染
 - 3)過敏症

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- (1) 高温、多湿を避けて保管すること。
- (2) 鏡面部に他の器械が接触しないように保管すること。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

- (1)本品使用前に、キズ、割れ、錆等の不具合がないかを点検するこ
- (2)本品使用後は、直ちに血液、体液、組織等の汚物を除去し、感染防止のため、洗浄・滅菌処理を行うこと。
- (3) 汚染除去に用いる洗剤は、中性洗剤等、洗浄方法に適したものを 選択し、適正な濃度で使用すること。
- (4)強アルカリ・強酸性洗剤は器具を腐食させる恐れがあるため、使用 を避けること。
- (5) 磨き粉や金属タワシで器具の表面を磨かないこと。器具表面に擦 過傷を生じ、錆や腐食が発生する恐れがある。
- (6)器具に付着した洗剤・消毒剤等は浄化水(ろ過、蒸留、脱イオン化等)で完全に洗い流すこと。
- (7)洗浄後は腐食防止のために、直ちに乾燥させること。
- (8) 下記の滅菌条件が推奨される。

[第十六改正日本薬局方 微生物殺滅法 2.滅菌法 2.1.加熱法 (i)高圧蒸気法による。]

滅菌方法:高圧蒸気法

滅菌条件:115~118℃ 30分間

121~124℃ 15分間

126~129℃ 10分間

<業者による保守点検事項>

本品使用前に、キズ、割れ、錆等の不具合がないことを点検すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

西島メディカル株式会社 電話:0561-37-1222